

R. I. District2610, ROTARY CLUB OB UOZU

魚津ロータリークラブ会報誌

2011-2012年度 RI会長 カルヤン・バネルジー

2011-2012年度 魚津RC会長 寺崎 明博



2012-6-15

第2828回 野外例会報告 (紫陽花園)

(1) 点鐘・握手

(2) 会長挨拶

皆さん、こんにちは！ご苦労さまです。今日の野外例会は今年度最後の野外例会になります。外で行う例会は何よりも天候が一番心配されるところでしたが、お陰様で今日も梅雨に入っているとはいえ、良い天気になりました。お陰様で雨に見放された一年でありました。これも皆さん方のお陰と喜んでおります。お食事が終わった後紫陽花等の草を取り、油槽等肥料を施していただきますが、これから施す油槽は植物にとって大変美味しい肥料になります。油槽の中には窒素、リン酸、加里等肥料の三要素がしっかりとつまっている良い肥料です。また油槽は松田さんの好意によるもので毎年桃山や紫陽花園等にたくさん頂いております。このようなことは松田さん以外には出来ない事で松田さんの気持ちを尊重する意味においてもしっかり作業をして下さい。油槽は必ず根元に施すように、決して花咲か爺さんが桜に灰を撒くようなやり方はしない様にして下さい。宜しくお願い致します。



(3) 出席報告

- ・本日の出席 31名、出席率 88.57%、欠席者 4名。
メイクアップ済は愛宕さん、大島さん、関口さんです。
- ・2826回のメイクアップはなしで、修正出席率は100%です。

(4) 紫陽花園の手入れ





・あとなぎ

今年も晴天の下に、総合公園内の紫陽花の手入れをしました。皆さん慣れた手つきでした。アメリカの生物学者リチャード・ドーキンスが「利己的な遺伝子」という著作で、生物における遺伝子の欲望は”生き残ること、永遠に生き続けること”であるといっています。学者は簡単なことを難しく言っていますが、当然のことです。紫陽花もそれなりに”遺伝子の生存の欲望”に物言わず努力されているのでしょうか。聞いてみたい。